

## 一般演題6-2

### 高気圧酸素治療室におけるJCI取得後の 外国人患者受け入れ状況

向畑恭子<sup>1)</sup> 赤嶺史郎<sup>1)</sup> 大城安之<sup>2)</sup>

清水徹郎<sup>3)</sup>

- |    |           |         |          |
|----|-----------|---------|----------|
| 1) | 医療法人沖繩徳洲会 | 南部徳洲会病院 | 臨床工学部    |
| 2) | 医療法人沖繩徳洲会 | 南部徳洲会病院 | 国際医療支援室  |
| 3) | 医療法人沖繩徳洲会 | 南部徳洲会病院 | 高気圧酸素治療部 |

#### 【当院の外国人患者受け入れ体制】

医療の国際化に伴い、日本在住の外国人や、訪日した外国人の受け入れが可能な医療機関が増加している中、当院では、昨年2015年にJCI (Joint Commission International国際病院評価機構) 認証施設となり、今年JMIP (Japan Medical Service Accreditation for International Patient外国人患者受け入れ医療機関認証制度) 認証を取得した。これらの取得に伴い国際医療支援室を中心に、外国人受け入れ体制を整備し、患者受け入れ時は、この国際医療支援室が窓口となって、数名常勤する英語・中国語・韓国語の医療通訳者が対応している。

高気圧酸素治療 (HBO) は、第1種装置と第2種装置を有し、臨床工学技士 (CE) の当直体制下、休日昼夜関係なく24時間対応しており、年間約2,800件の治療を行っている。

#### 【HBOにおける現状と対策】

沖縄県は、スキューバダイビングなどのマリンスポーツが盛んな地域であり、当院の再圧治療件数は、年々増加傾向にある。また、嘉手納基地内米国海軍病院のHBO閉鎖に伴い、当院へ紹介される基地内の外国人患者数も増加している。

2016年1月～10月の再圧治療においては、新規導入患者は54名で、男性43名 (80%)、女性11名 (20%) だった。導入時US.Navy.Table-6施行率は83%であり、施行件数は119件、外国人患者は24%だった。

再圧治療においては症状を聞き取り、その変化をチェックすることが重要であり、患者とのコミュニケーションは必須である。

当院HBO専門医は英語に精通しており、軍人の再圧治療時は軍医が同行するため問題ないが、オペレーターであるCEには英会話が堪能なスタッフがいらない。しかし、長時間におよぶ再圧治療中、医師を治療室内に拘束し続けることは困難であり、医療通訳者は、日曜祝祭日や夜間は不在である。

これらの対策として、言語サポートツール (みえる通訳: タブレット) の整備を行ったが、言語サポート能

力に限界があり、治療装置内へ持ち込むことができない。そこで、HBOにおける外国語対応患者対応マニュアルおよびコミュニケーションシートの作成を行った。また、随時開催される全職員対象の英会話教室への参加も心掛けている。

#### ●外国語対応患者対応マニュアル (表1)

各部署に配布されている院内共通のマニュアルは、外国人患者来院時のフローチャートや、外国語対応可能職員リストのほか、診療科目一覧、日本の医療についての説明などがファイルしてある。このマニュアルを改良したものがHBO用のマニュアルである。HBOの治療説明や、臨床症状の聴取、ロッカーの使用法、トイレへの誘導、持ち込み禁止物品のチェックなど治療を開始するまでに必要なこと、マスク脱着や症状チェックなど治療中の事、治療終了後の患者の行動説明などを英語と日本語で示し、A4ファイルにまとめた。

#### ●コミュニケーションシート (表1)

コミュニケーションシートは、治療装置内に持ち込めることを前提に、通常は、HBO用マニュアル内に収めてあり、必要時には取り出すことができるように、両面印刷の2枚の紙という形で作成した。内容は、症状チェック時に必要となる、今の症状を10段階のスコアで表現する方法や、マスク脱着指示など装置内の患者への会話が中心である。

#### 【まとめ】

外国語対応患者の増加に伴い、HBO用の対応マニュアルや、コミュニケーションシートの作成を行ったが、完全なものではなく、試行錯誤を繰り返している段階である。

今回の取り組みをきっかけとして、患者のみならず、病院スタッフもリラックスして、国籍に関係なく安全確実なHBOを24時間体制で提供できるよう、継続的な改善を重ねていくことが重要で、病院全体で取り組んでいきたい。

表1 HBO用外国語対応患者マニュアルとコミュニケーションシート

